

「ただ」をはっけんしよう

創世記
39章 2~3節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家^{いえ}にいた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。

「ただ」とは、神の子どもである私のいる所で、最も当然で必要なことです。この「ただ」は、私のまわり、私と関係している最も簡単なことを通して発見することができます。レムナントのヨセフを例に見てみましょう。

ヨセフは奴隷の現場で「ただ」を見つけました。奴隷だった彼は、毎日、掃除などの家の仕事をしなければなりませんでした。そのとき、自分に与えられたことから「ただ」を発見しました。主人だったポティファルは、「ただ」を発見したヨセフを見て二つのことを悟りました。神様とともにいることが何か、また成功とは何かを知るようになったのです。身分や経済的な面から見ると、ポティファルが成功しているように見えますが、神様がともにおられたヨセフにこそ成功はありました。

今日、私のまわり、私と関係している最も簡単なことをしっかりと見てみましょう。すると、神様から私にだけくださった最も当然で必要な「ただ」が見つかります。私たちの家庭、学校、友だちと先生と接する中で見つけましょう。私を通して神様とともにいる奥義が現れるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。いちばん簡単なところに隠されている神様の奥義である「ただ」を見つけるレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

下のみことばを聖書から見て書きましょう。それから、同じ聖句を英語で書きましょう。きょう、私の「ただ」を見つけて全世界237か国に持って行く夢を発見するように祈りましょう。

創世記39章3節のみことば

His master saw that the Lord was with him and that the Lord caused all that he did to succeed in his hands. (Gen 39:3, ESV)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

「ゆいいつせい」を はっけんしよう

出エジプト 35章 35節

主は彼らをすぐれた知恵で満たされた。それは彼らが、あらゆる仕事と巧みな設計をなす者として、彫刻する者、設計する者、および、青色、紫色、緋色の撚り糸や亜麻布で刺繍する者、また機織りする者の仕事を成し遂げるためである。

ほとんどの人は、自分が自立つような大きくて重要なことをしようとして、多くの人の関心を集めたいからです。そのような中で、自分に与えられた小さなことを軽く見て、手を抜くことがあります。今しなければならぬ小さなことに、神様が私の唯一性を隠しておられるという事実を知らないからです。小さなことの中には、大きなことをやり遂げるための重要な原理が隠れています。

フィラデルフィアで最初の百貨店と言われるお店を作ったワナメーカーは、この事実をよく知っていました。それゆえ、本屋さんの店員として社会生活を始めたときから、自分に与えられた仕事を誠実にやり遂げて、唯一性を見つけ出すことができました。

いま私にはどんな小さなことが与えられていますか。神様とともにいる礼拝と祈りの中で、そのことに心を向けましょう。すると、神様から与えられた唯一性の答えが少しずつ見えてきます。そのとき、だれも止めることのできない神様の力が始まるでしょう。今日から神様の力が現れる時を待って、今日の小さなことを通して唯一性を味わいましょう。神様の力で世の中をいやして生かす唯一のレムナントになるでしょう。

きょうのみことば

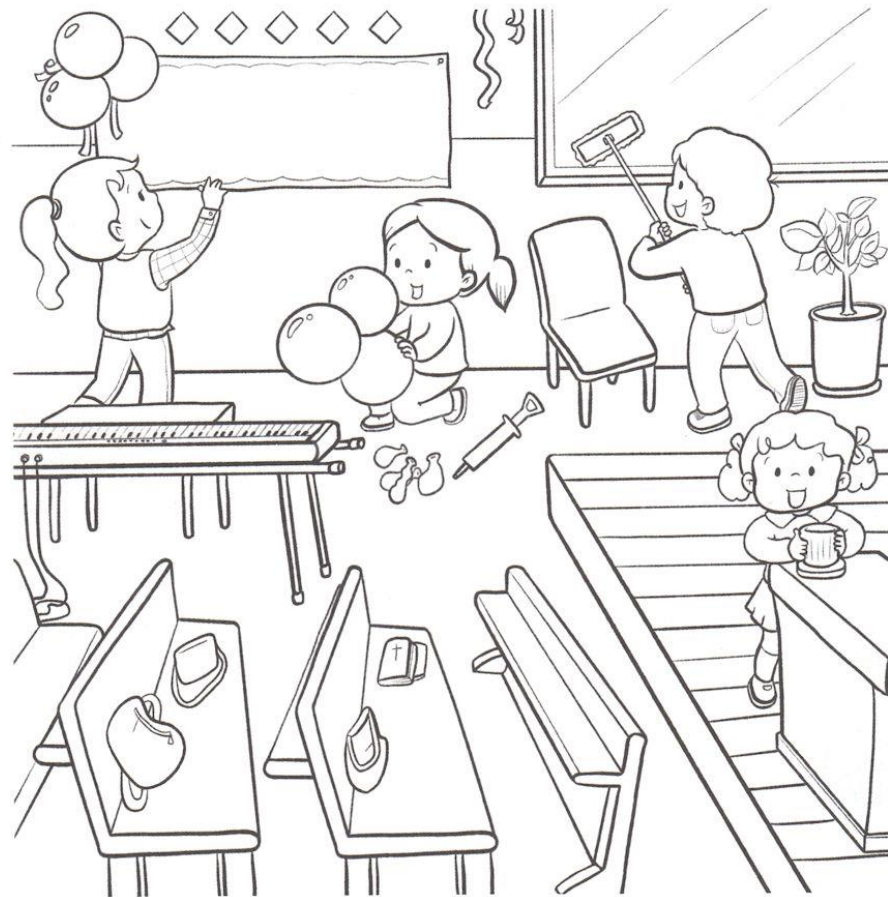


きょうのいのり
神様、ありがとうございます。私に与えられた小さなことに、神様の奥義を見るために、礼拝と祈りに心を向けますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

みことばを握って、祈りの中で小さなことをひとつずつ実践するときは友だちがいます。その姿に色をぬりながら、小さなことの中に神様が隠された唯一性を発見しましょう。



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

Grid area for writing names of people to meet.

Grid area for writing preparation materials.



30

すいようび

さいそうぞう

使徒
2章 43~47節

神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。(47)

神様の力とは、なんて偉大なものでしょう。人間が積み上げた知識、私たちの考えとは比較できないほど、広くて高くて深いのです。この神様は、レムナントをととても大切に思っておられます。ですから、自らの知識と考えをがんこに持っている、神様の答えを受けることができません。神様がレムナントに再創造というまことの答えを与えるために、いつも守り導いてくださっているからです。

ある日、神様はペテロにコルネリオを送られました。コルネリオは異邦人でしたが、神様を信じて祈っていた人でした。神様は、コルネリオを通してローマ福音化と世界福音化のみことばを成就しようとしておられました。しかし、ペテロは自分が知っている律法と伝統によってコルネリオのことを判断しました。コルネリオを送られた神様の計画を見ようとしなかったのです。それでは伝道と宣教という再創造の答えを受けられなくなるので、神様が働かれて導きを示されたのでした。

今日から私のがんこな思いを捨てて、神様の計画を質問して、ただと唯一性の答えを求めましょう。神様が私の知識、考えだけでなく、限界を超える再創造という答えをくださるでしょう。



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily message.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様だけが与えることができる再創造というまことの答えを受けて味わうことができるように、私の目を開いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
てきよう
適用しよう

下の質問に答えて、神様とフォーラムをして、私自身とフォーラム
しましょう。そして、そのフォーラムを正直に書きましょう。



☆ 私と合わない友だちはいますか

☆ 神様は私とその友だちをどのように見ておられますか

☆ 神様の目でその友だちを見ることができるようにと祈りましょう

☆ 私の友だち「 」さんについて、今日の質問を元に祈り文
を書きましょう。

その友だちを変えようと 考えないでください。その友だちに対する神様の
計画を見る目を開いてくださいと祈りましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

Blank grid area for writing the daily devotion.

じゅんび
しりょう
準備する資料

Blank lined area for preparing materials.

使徒 3章 1～12節

すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、癒きなさい」と言って、(6)

よくない習慣のために同じ失敗を繰り返すことがあります。気がつくとも、私はもちろん他の人にも、多くの被害が及んでいることがあります。このような事態は、やがて考えもしなかった方向に転がってゆきます。そのような原因となる行動は、知らずに刻印されてしまったことです。ですから、刻印を崩すことは、奇跡です。では、いったいどうすれば、そのような奇跡を答えとして受けることができるのでしょうか。

使徒3章には、いつも神殿の美しの門の前にいた生まれつき足のなえた人が登場します。彼には歩くことができない問題よりも、本当は、もっと大きな問題がありました。それは誤った刻印でした。そんなある日、彼にイエス・キリストの御名とともに、力と権威が伝えられました。そのとき、彼の生活と考えを支配していた刻印が崩れました。それと同時に、神の子どもとして新しい生活が始まりました。

足のなえた人の刻印が崩れたように、神様の祝福を味わうことを邪魔する私の誤った刻印が崩れるように祈りましょう。まことの礼拝と祈りの奥義を聞き続けることが重要です。奇跡の答えが必ず与えられるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。誤った刻印が崩れる、まことの神様の祝福と計画がはじまりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



今月はどんなことを悩んでいますか。

なやんでいます



パウ・ウヨン牧師夫人
わたし、なやんでいます

ずっと私を困らせる誤った刻印を崩したいです。どうすれば良いですか。

最近の小学生は、ゲームやスポーツ、アイドル歌手、俳優で頭がいっぱいになるような刻印を持ってます。この質問をした友だちは、一体何に困って、どんな刻印を誤った刻印だと気付いたのでしょうか。

刻印というのは、判子を作る時に文字を彫るように、しっかりと頭の中に刻み込まれたものを言います。したがって、どれくらい深く刻印されたかによって、いやしの期間も変わります。いやし期間も必要ですが、刻印を変えるためには、ただ福音に集中することが最も重要です。

まずは、時間を定めて賛美を始めましょう。祈る習慣がなかったとしたら、ひとりでみことばを読んで祈ることは難しいと思えるでしょう。ですから、まずは賛美で神様に集中する必要があります。音楽がなくて賛美しにくいなら、賛美の曲を流しながらいっしょに歌うことをオススメします。賛美するときに暗やみが崩れるという事実を信じて、歌詞を考えながら賛美に集中しましょう。二つ目、暗やみが縛られる約束を信じて、誤った刻印がいやされるように祈りましょう。(1サムエル16:23、ルカ10:19、ヘブル1:14)三つ目、いやしに関する約束のみことば(マラキ4:2、エレミヤ30:17、出エジプト15:26)を声に出して読んで心に刻みましょう。四つ目、誤った刻印を振り回されないように時間を管理しましょう。切実なお祈りをささげた後、すぐにゲームに熱中して、アイドルの歌に集中する。そんな生活を続けて、誤った刻印がいやされると思いますか。

これからは、毎日4つの実践に挑戦しましょう。

もっとはやく刻印を崩したいなら、定刻祈りの回数を

毎日3～5回ずつ持てば良いです。みことばと祈りによる

正しい刻印が多くなるほど、誤った刻印ははやく崩れるでしょう!

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Grid area for writing names of people to meet.

Blank lines for writing preparation materials.



きずを いやす こたえ

使徒
8章 4~8節

汚れた蓋につかされた多くの人たちからは、その蓋が大声で叫んで出て行くし、多くの中風の者や足のなえた者は直ったからである。それでその町に大きな喜びが起こった。

サマリアは捨てられた地だと思われていたので、サマリアの人々は戦争をするしかありませんでした。男たちは捕まえられて、女と子どもたちは暴力に苦しむほかなかったのです。戦争が終わって再びサマリアに戻った彼らを、だれも慰めてはくれませんでした。むしろ他の地域の人々に無視されていたのです。それだけではありません。礼拝をささげるために向かった神殿では、入ることができないように邪魔をされました。そのようにして、彼らは長い間、傷の中で生きていました。

そのとき、ピリポが福音を持ってサマリアに行きました。サマリアの町でピリポが福音を伝えたとき、いやしの奇跡を通して神様が彼らを愛しておられるという事実があかしされました。こうして、その町に神様がともにおられるという事実が現れたのです。それと同時に、目に見えない長い間あった霊的な傷までもいやされる答えを受けました。

私たちのまわりにも、サマリアの人々のように疎外された人々がいます。ピリポのように、彼らに神様の愛を知らせる、喜びの知らせを伝える伝道者になるように祈り始めましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様を知らずに傷ついた人を、生かしていやす答えを伝える伝道者になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを適用しよう

全世界237か国には一度も福音を聞いたことのない種族が5000こほどもいます。ひとつの種族を選んで書いて、その人々にどのように福音を伝えるかを考えましょう。

わたしは _____ (国の名前) の _____ 種族に福音を伝えます。

_____ 種族を選んだ理由は _____ です。

また、わたしは _____ を通して福音を伝えます

きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

02

とよび

かみさまに みちびかれましょう

使徒

11章 19～30節

さて、ステパノのことから起こった迫害によって散らされた人々は、フェニキヤ、キプロス、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者にはだれにも、みことばを語らなかつた。(19)そして、主の御手が彼らとともにあつたので、大ぜいの人が信じて主に立ち返つた。(21)

ユダヤ人は、選民意識に囚われていました。神様はユダヤ人だけを救われるので、他の人は全員のろわれて、滅ぼされると信じていたのです。それゆえ、異邦人に福音を伝えることをまったく考えもしませんでした。かえって異邦人と付き合うことは悪いことだと考えていました。そのような中で、パウロがイエス様に来て、完全に変わりました。そして、異邦人のための神様の計画を知って、異邦人に福音を伝え始めました。その当時、神様を知らない異邦人の現場には、完全に悪霊に取りつかれて苦しんでいる人々でいっぱいだからです。

サタンは今も多くの人に間違つた考えと、おかしな心を植えつけて苦しめます。その影響を受けた人は、自分で自分を苦しめたり、おかしなことをうわさして他の人を苦しみに陥れたりします。サタンが作つておいた落とし穴、枠、わなに陥つた人々であるほど、ここから抜け出すことはとても難しいのです。私たちは、パウロのように、このような人々を救済するレムナントとして召されました。この奥義を持った者という事実を覚えて、小さなことから神様の導きを受けるように祈りましょう。



ようのみことば



うのいのり

神様、ありがとうございます。サタンが作った落とし穴、枠、わなに陥ることがないように、福音の力の中で正しい考えと心に導かれますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

サタンが作った落とし穴、枠、わなに陥らないように導かれる体質を備えた子どもがいます。めいろを通して、私も同じ体質を備えるように祈りましょう。



うのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料